

平成27年度当初予算における政策的新規・充実予算枠要求事業の内容と査定結果【予算措置を講じたもの】

(単位：千円)

事業名	環境政策局 予算要求の内容		査定結果	
	事業概要	要求額	査定額	内容
燃料電池自動車普及促進事業 ～水素エネルギーの普及拡大に向けて～	<p>政府は、日本経済を確実な成長軌道に乗せるため「日本再興戦略」（平成26年6月改定）を策定し、「クリーン・経済的なエネルギー需要の実現」をテーマとして、水素社会の実現に向けた取組を進めている。</p> <p>これを踏まえ、燃料電池自動車の普及啓発等に取り組み、COP3開催都市であり環境先進都市である京都市としての役割を果たしていく。</p>	28,000	27,800	<input type="checkbox"/> 要求どおり <input checked="" type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査
国際的な地球温暖化対策の推進 ～京都議定書誕生の地からCOP21パリ会議へのエール～	<p>平成27年11月下旬から12月上旬にフランスのパリ市で開催されるCOP21「気候変動枠組条約第21回締約国会議」は、京都議定書に代わる2020年以降の気候変動に関する新たな枠組みの構築を目指す重要な場となるため、パリ市や国連の公式協議機関であるイクレイ等と連携し、サイドイベントを開催し、本市の取組を世界に発信するとともに、都市間連携の重要性を訴える。</p>	6,700	6,700	<input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査
環境基本計画の改定	<p>本市では、京都市環境基本条例に基づく環境基本計画として、平成18年度に「京の環境共生推進計画」を策定し、本市環境行政のマスタープランとして着実に計画の推進を行ってきた。</p> <p>平成27年度末に、本計画の計画年限を迎えることから、施策の進捗状況や社会情勢の変化を踏まえた改定を行う。</p>	5,000	5,000	<input checked="" type="checkbox"/> 要求どおり <input type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査
新たなごみ半減プランの推進 ～市民、事業者と共に創る循環型社会～	<p>京都市のごみ量を、ピーク時（平成12年度）の82万トンから平成32年度までに39万トン以下に半減させるため、2R（そもそもごみを出さない「リデュース」、再使用する「リユース」）と分別の促進の2つを柱とする新たな「ごみ半減プラン」の初年度として力強いスタートを切り、2Rと分別の実践への周知徹底や市民と事業者の主体的な取組の推進・支援、また、適正排出に向けた指導強化などの施策を展開し、ごみ減量を加速させる。</p>	56,000	50,700	<input type="checkbox"/> 要求どおり <input checked="" type="checkbox"/> 積算内容精査 <input checked="" type="checkbox"/> 事業内容精査

(単位：千円)

事業名	環境政策局予算要求の内容		査定結果	
	事業概要	要求額	査定額	内容
観光地トイレのおもてなし向上プロジェクト（「観光トイレ制度」の充実・観光地の公衆トイレリニューアル）	トイレは観光の一翼を担う「ホスピタリティ（おもてなし）」の場であるが、現状では「快適性」や「数」の面において課題がある。 このため、観光地の公衆トイレのリニューアルを行うとともに、「観光トイレ」として提供いただいている民間トイレへの支援を充実する。	55,500	60,000	<input type="checkbox"/> 要求どおり <input checked="" type="checkbox"/> 積算内容精査 <input type="checkbox"/> 事業内容精査